



こういきれんごう

H29.8
No. 34

はしご登はんの部で全国大会出場

平成29年6月29日(木)岩手県消防学校にて開催された、第41回消防救助技術岩手県大会に、久慈消防本部から6種目23名の隊員が出場しました。はしご登はんの部では、板谷尚治消防士(24才)が出場隊員19名中1位の成績を収め、8月23日(水)宮城県で開催される全国消防救助技術大会への出場を決めました。

主な掲載内容

- 平成29年度久慈広域連合当初予算の概要
- 介護保険「高額介護サービス費」についてのお知らせ
- ごみの適切な分別のお願い
- 消防関連のお知らせ
- 平成30年度採用職員の募集について(ほか)

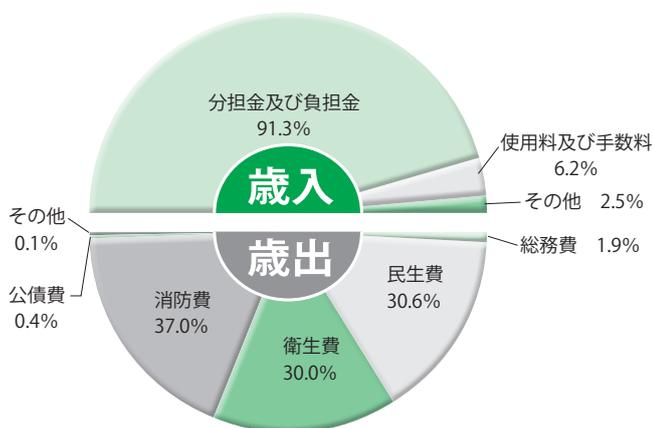


平成29年度 久慈広域連合当初予算の概要

久慈広域連合の平成29年度当初予算は、平成29年2月14日に招集された第8回久慈広域連合議会定例会で一般会計及び介護保険特別会計ともに可決されました。一般会計予算は32億9,474万8千円で、前年度比1億3,031万1千円3.8%の減となりました。減額の主な要因は、廃棄物処理施設の施設補修費の減によるものです。また、介護保険特別会計予算は66億4,930万2千円で、前年度比1億8,054万3千円2.8%の増となりました。増額の主な要因は、保険給付費や地域支援事業費の増によるものです。一般会計と介護保険特別会計の予算総額は99億4,405万円となります。ここでは、平成29年度各会計予算の内訳をお知らせします。

一般会計

歳入歳出総額 32億9,474万8千円



歳入

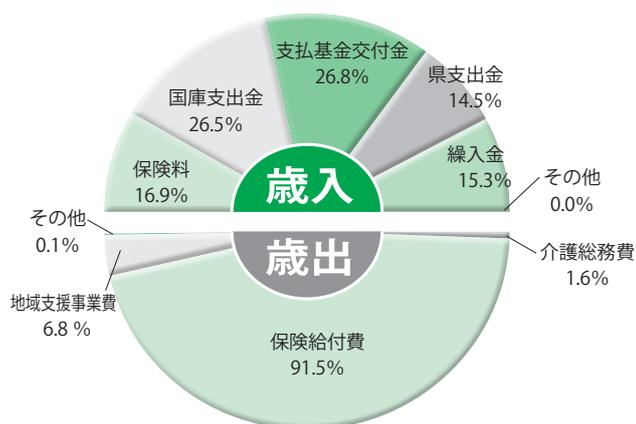
分担金及び負担金	30億950万9千円	構成市町村からの負担金 久慈市 16億3,387万2千円 洋野町 8億5,925万8千円 野田村 2億7,616万3千円 普代村 2億4,021万6千円
使用料及び手数料	2億447万8千円	廃棄物処理手数料、消防手数料、火葬場使用料など
国庫支出金	3,219万9千円	循環型社会形成推進交付金など
県支出金	423万2千円	低所得者保険料軽減負担金
財産収入	3,284万3千円	古紙、アルミ缶等の資源物売払収入など
繰越金	1千円	平成28年度からの繰越金
諸収入	1,148万6千円	岩手県防災航空隊員派遣助成金など
歳入合計	32億9,474万8千円	

歳出

議会費	79万9千円	議会運営のための経費
総務費	6,186万9千円	庁舎使用料、事務費などの広域連合運営経費
民生費	10億672万9千円	介護保険特別会計への繰入金など
衛生費	9億8,785万2千円	火葬場、ごみ焼却場及びし尿処理場などの管理運営経費
消防費	12億2,007万4千円	消防本部、久慈消防署(分署)の運営経費
公債費	1,442万5千円	広域連合が借り入れた借金の元利償還金など
予備費	300万円	
歳出合計	32億9,474万8千円	

介護保険特別会計

歳入歳出総額 66億4,930万2千円



歳入

保険料	11億2,373万5千円	第1号被保険者(65歳以上の人)からの介護保険料
使用料及び手数料	14万8千円	介護保険料に係る督促手数料
国庫支出金	17億6,470万4千円	介護給付費に係る国からの負担金
支払基金交付金	17億8,180万7千円	第2号被保険者(40歳~64歳の人)からの介護保険料
県支出金	9億6,292万9千円	介護給付費に係る県からの負担金
財産収入	27万9千円	介護給付費準備基金の預金利子
繰入金	10億1,564万1千円	一般会計、介護給付費準備基金からの繰入金
繰越金	1千円	平成28年度からの繰越金
諸収入	5万8千円	延滞金、雑入など
歳入合計	66億4,930万2千円	

歳出

介護総務費	1億891万円	介護保険料徴収や要介護認定に係る事務費
保険給付費	60億8,366万6千円	介護保険サービス給付費(居宅介護サービス費、施設介護サービス費など)
地域支援事業費	4億5,254万3千円	構成市町村や介護事業者の行う介護予防事業などに係る経費
基金積立金	28万円	介護給付費準備基金への積立金
諸支出金	90万3千円	介護保険料返還金など
予備費	300万円	
歳出合計	66億4,930万2千円	

介護保険「高額介護サービス費」の一部上限額が変わります

「高額介護サービス費」とは…

介護サービスを利用した場合の利用者負担には、月々の負担上限額が設定されています。1ヶ月に支払った利用者負担額が一定額を超えた場合「高額介護サービス費」が支給されます。

負担上限額の一部変更について

これまでの利用者負担段階区分の「世帯のどなたかが市町村民税を課税されている方」の上限額が 37,200 円から 44,400 円に引き上げとなります。

ただし、介護サービスを長期に利用している方に配慮し、同じ世帯の全ての 65 歳以上の方（サービスを利用していない方を含む）の利用者負担割合が 1 割の世帯は、年間 446,400 円（37,200 円×12ヶ月）の上限が設けられ、年間を通しての負担額が増えないようにされます。（3年間の時限措置）

平成 29 年 7 月までの自己負担の上限

区 分		上限額
現役並み所得者に相当する方がいる世帯の方※		44,400円 (世帯)
世帯のどなたかが市町村民税を課税されている方		37,200円 (世帯)
世帯全員が市町村民税が非課税	前年の合計所得金額と課税年金収入額が80万円以上の方	24,600円 (世帯)
	・高齢福祉年金受給者の方 ・前年の合計所得金額と課税年金収入額が80万円以下の方	24,600円 (世帯) 15,000円 (個人)
	生活保護の受給者	15,000円 (個人)



平成 29 年 8 月からの自己負担の上限額

区 分		上限額
現役並み所得者に相当する方がいる世帯の方※		44,400円 (世帯)
世帯のどなたかが市町村民税を課税されている方		37,200円 (世帯)
世帯全員が市町村民税が非課税	前年の合計所得金額と課税年金収入額が80万円以上の方	24,600円 (世帯)
	・高齢福祉年金受給者の方 ・前年の合計所得金額と課税年金収入額が80万円以下の方	24,600円 (世帯) 15,000円 (個人)
	生活保護の受給者	15,000円 (個人)

※同一世帯内に、65歳以上で課税所得 145 万円以上の方がいて、収入が単身 383 万円以上、2人以上で 520 万円以上ある方

【問い合わせ先】
介護保険課
TEL 0194-61-3355

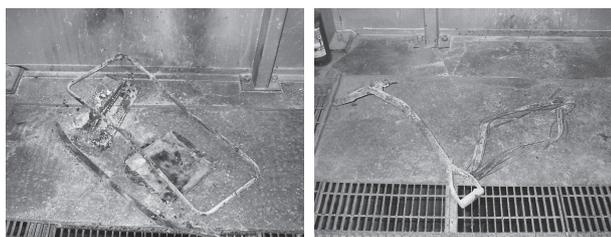


ごみの適切な分別にご協力ください

久慈地区ごみ焼却場の焼却炉の中から、鉄製の大型不燃物等が発見される事例が増えています。不燃物は、焼却炉に投入されても燃えずに残り、取り除くために焼却作業を一時中止することもあるほか、焼却炉を損傷させるなど施設の寿命を縮める大きな原因となります。

久慈地区ごみ焼却場は、建設から 30 年以上が経過し、老朽化が進んでいます。当広域連合では、この施設を適切に管理しながら、少しでも長く使い続けたいと考えています。

そのためにも、家庭から出るごみの分別はもちろんのこと、事業者の皆様も、ごみの適正な分別に一層のご協力をお願いします。



燃え残った不燃物（パイプイス、鉄製スコップ等）

古着の回収について

久慈広域連合の構成市町村（久慈市・洋野町・野田村・普代村）では、古着回収BOXを設置し、古着リサイクルに取り組んでいます。現在、久慈地区再資源化処理場への直接搬入も可能となりますので、ご利用ください。

なお、ご利用の際は衣類と衣類以外（服飾雑貨やバッグなど）のものは別々の袋に入れて持ち込んでください。



久慈地区し尿処理場からのお知らせ

久慈地区し尿処理場では、平成 29 年 11 月に施設の補修工事を行います。工事期間中は、汲取り業者がすぐに対応できない場合がありますので、早めの収集依頼をするようにしましょう。

また、お盆前も申込みが集中することが予想されますので、汲取り業者へのご依頼は余裕をもって行ってください。

なお、汲取り料金は速やかに依頼業者へ支払うようにしましょう。

【問い合わせ先】衛生課 TEL 0194-66-9090

「洋野消防署」9月1日供用開始

久慈広域連合消防本部では、消防力の更なる充実強化を図るとともに、消防・救急・救助活動や訓練が可能となる環境を整備し、大規模災害時においても迅速かつ的確な消防活動を行うことのできる拠点として「種市分署」を新たに「洋野消防署」として新築移転し、平成29年9月1日から供用を開始します。



【完成間近の洋野消防署】

はしご登はんの部 全国消防救助技術大会出場決定

第41回消防救助技術岩手県大会が平成29年6月29日（木）に岩手県消防学校で行われ、久慈消防本部から6種目23名の隊員が出場しました。はしご登はんの部で板谷尚治消防士（24才）が出場隊員19名中1位の成績を収め、8月23日（水）宮城県で開催される全国消防救助技術大会への出場を決めました。

久慈消防本部の結果

▽引揚救助 大澤翔弥 大澤恒貴 権谷善亮 野場星也 明内永仁チーム第4位▽ロープブリッジ救出 横葉俊弥 広内亮 松館直也 藤原侑樹チーム第7位▽ほふく救出 佐藤勝則 久保準 久慈達也チーム第6位、上山慶太郎 小原匠央 及川翔太チーム第14位▽ロープ応用登はん 工藤弘樹 坂本章悟チーム第2位、三浦隆史 谷地勇気チーム第4位▽ロープブリッジ渡過 榎谷祐希第4位、外館正光第6位▽はしご登はん 板谷尚治第1位、三角智博第6位



【大会の様子】

台風、大雨に備えて

初夏から秋にかけては、台風や大雨などの自然災害が発生しやすい季節になります。昨年は久慈地域でも台風10号の豪雨により甚大な被害が発生しています。これからの時期、自然災害から身を守るために次のことに注意しましょう。

- 1 気象情報に注意し、不要不急な外出は控えましょう。特に海岸や河川には近付かないでください。
- 2 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強しましょう。
- 3 非常用防災用品や非常食、飲料水等を準備しておきましょう。
- 4 避難場所と安全に避難できる経路を確認しておきましょう。
- 5 避難指示・避難勧告などが発表されなくても、危険を感じたら早めに避難しましょう。



【台風10号により冠水した久慈市内】

水辺の事故を防止するために

夏は、海や川へ出かけることが多くなり、水辺の事故が増えてきます。久慈広域管内でもここ数年、海水浴中に沖に流されたり、海岸で釣りをしている高波にさらわれたり、船やボートで転覆する等の事故が起きています。水辺の事故は死につながります。事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- 1 一人で水辺に近づかない。
- 2 水遊びは監視の元で安全に。
- 3 飲酒後や体調不良時の遊泳は止めましょう。
- 4 天候不良時又は不良が予測される時は、水辺でのレジャーは中止しましょう。
- 5 ライフジャケットを着用しましょう。



平成30年度採用 職員を募集します

【試験職種・募集人員】

一般事務 2人程度、消防職 5人程度

【受験資格】

一般事務

大学、短期大学又は高等学校（各種専門学校含む）の卒業生（平成30年3月までに卒業見込みを含む）で、昭和62年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方

消防職

平成3年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で次の要件を満たす方

	男性	女性
身長	概ね160cm以上	概ね155cm以上
体重	概ね50kg以上	概ね45kg以上
胸囲	概ね身長 \times 2分の1以上	
視力	視力（矯正視力を含む）両眼で0.7以上、かつ、一眼でそれぞれ0.3以上であること	
色覚	赤色、青色、黄色の色彩が識別できること	
聴力	正常であること	
その他	四肢が正常で職務遂行に支障のない身体状態であること	

【第一次試験日・会場】

試験日 平成29年9月17日（日）

会場 久慈市役所、久慈高等学校長内校

【試験方法】

一般事務

教養試験、作文試験、職場適応性検査

消防職

教養試験、作文試験、職場適応性検査、消防適性検査、運動能力試験

【申込書請求方法】

受験申込書は、久慈広域連合総務企画課（久慈市役所分庁舎2階）で交付します。

郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、送付先の郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒（A4判の大きさを120円（規格外は200円）の郵便切手を貼ったもの）を同封してください。（普通郵便可）

【申込方法】

平成29年8月18日（金）までに、久慈広域連合総務企画課に受験申込書を提出してください。なお、郵送の場合は、封筒の表に「採用試験」と朱書きし、簡易書留又は特定記録郵便で送付してください。

※ 郵送の場合は同日の消印有効

問い合わせ先 久慈広域連合総務企画課 TEL0194-61-3344

久慈広域圏の人口と世帯数（H29.7.1現在）

（単位：人・世帯）

市町村名	人口	世帯数
久慈市	35,821	15,615
洋野町	17,304	6,861
野田村	4,342	1,661
普代村	2,786	1,156
合計	60,253	25,293

◎編集・発行

久慈広域連合 事務局総務企画課

〒028-0056

久慈市中町一丁目67番地

久慈市役所分庁舎2階

☎0194-61-3344

http://www.kuji-kouiki.jp/

※問い合わせ先※

総務企画課	0194-61-3344
介護保険課	0194-61-3355
衛生課	0194-66-9090
消防課	0194-53-0119
久慈消防署	0194-53-0119
種市分署	0194-65-6119
大野分署	0194-77-4119
山形分署	0194-72-3119
野田分署	0194-78-2119
普代分署	0194-35-2119